

ハイパーカミオカンデ計画における協力についての覚書

東京大学宇宙線研究所及び高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所は、次世代核子崩壊・ニュートリノ実験「ハイパーカミオカンデ」構想には物理学及び天文学の発展のために重要な意義があることを認識し、ハイパーカミオカンデ研究者グループの研究方針を踏まえつつ、協力して計画構想の具体化に向けた検討を進める。また計画推進体制や予算措置を含む計画推進に必要な事項について、適宜連絡協議する。

この合意は、平成27年1月31日から2年間有効とし、2者間の協議により更新できるものとする。

平成27年1月31日

東京大学宇宙線研究所

所長 梶田 隆章



高エネルギー加速器研究機構
素粒子原子核研究所

所長 山内 正則

